

各 位

会 社 名 燦ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小 西 幸 治
 コード番号 9 6 2 8
 問合せ先 経 理 部 長 大 井 信 三
 TEL (0 6) 6 2 2 6 - 1 7 1 6

業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年3月期の中間期及び通期の連結業績予想について、平成18年5月18日決算発表時に公表した業績予想を、下記のとおり修正いたします。

記

1.平成19年3月期 **連結中間**業績予想数値の修正(平成18年4月1日~平成18年9月30日)

(単位:百万円、%)

	営業収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	8,520	480	240
今回修正予想(B)	7,800	170	75
増減額(B)-(A)	720	310	165
増減率	8.5%	64.6%	68.8%
前中間期(平成17年9月中間期)実績	8,298	461	920

2.平成19年3月期 **連結通期**業績予想数値の修正(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	18,240	1,370	600
今回修正予想(B)	17,520	1,060	435
増減額(B)-(A)	720	310	165
増減率	3.9%	22.6%	27.5%
前期(平成18年3月期)実績	17,406	1,349	491

(修正の理由)

当第1四半期の連結業績は、営業収益が前年同期に比べ約1割減少したため、営業利益及び経常利益が前年同期比大幅な減益となりました。その主な要因は、葬儀事業の中心である株公益社の4月~6月の葬儀請負営業収益が、前年同期比412百万円、13.7%の減収となったことにあります。

このような当第1四半期の連結業績と足元の葬儀受注状況を勘案すると、当初発表の連結業績予想に対して、中間期での大幅な下方乖離が避けられない見込みとなりましたので、当初の連結中間業績予想を修正するものであります。修正の内容は、中間期の連結営業収益について720百万円の減額及びそれに起因する経常利益および当期純利益の減額であります。

下半期業績については、繁忙期を含む期間であることに加え、広告宣伝の強化や事前相談会の開催等、現在実施中の営業推進策が奏功し、当初予想どおり推移することを見込んでおります。したがって、中間期の下方修正額がそのまま通期の下方修正額となり、通期の業績予想としては、営業収益17,520百万円、経常利益1,060百万円を見込んでおります。

なお、純粋持株会社である当社個別の中間期及び通期の業績予想には修正はありません。

以上